

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

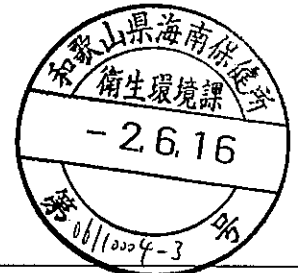
令和2年 6月 16日

和歌山県知事 殿

提出者 セイカ株式会社
住所 和歌山市南汀丁8番地
氏名 代表取締役社長 竹田 純久
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 (073) 433-2191

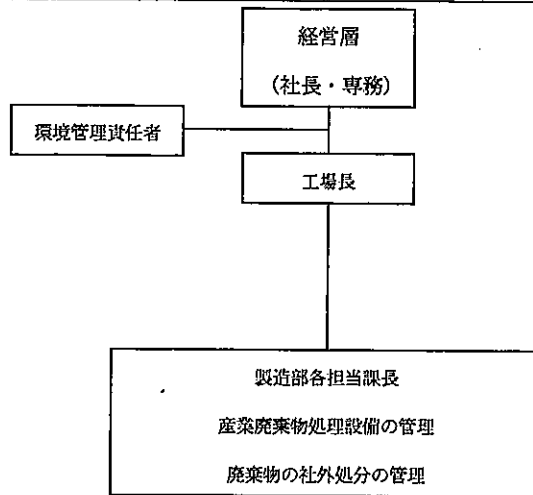
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	セイカ株式会社 海南工場
事業場の所在地	海南市藤白758-73
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	化学工業・有機化学工業製品製造業・その他の有機化学工業製品製造業[業種コード:1639]
② 事業の規模	資本金 8,000万円 製品出荷額 60億円/年
③ 従業員数	114人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙添付資料1~5 参照



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2019年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	12,764.2 t	- t
	(これまでに実施した取組) 廃アルカリが工程改善によって特管から外れ、通常産廃としては、増加した。廃油と汚泥に関しては生産量によって大きく作用されるが、リサイクル等の検討を随時行っている。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	12,000 t	- t
	(今後実施する予定の取組) これまでに実施した取り組みを継続する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工程毎に発生した物をそれぞれ保管する。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の分別方法を継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 2019年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	9 t	— t
	(これまでに実施した取組) 廃アルカリ焼却処理後の残渣を中和剤としてリサイクル使用。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	10 t	— t
	(今後実施する予定の取組) これまでに実施した取り組みを継続する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 2019年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	10,394 t	— t
②計画	(これまでに実施した取組) 自社で中間処理（焼却処理）を実施し、残渣をリサイクルで使用。		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	9,990 t	— t
	(今後実施する予定の取組) これまでに実施した取り組みを継続する。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 一年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2019年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	2,361.2 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	2,361.2 t	— t
	再生利用業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
(これまでに実施した取組) 処理業者と委託契約を締結するに当たっては現地の確認を行い選定及び管理を行う。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	2,000 t	- t
	優良認定処理業者への 処理委託量	2,000 t	- t
	再生利用業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への 処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
これまでに実施した取り組みを継続する。			
※事務処理欄			

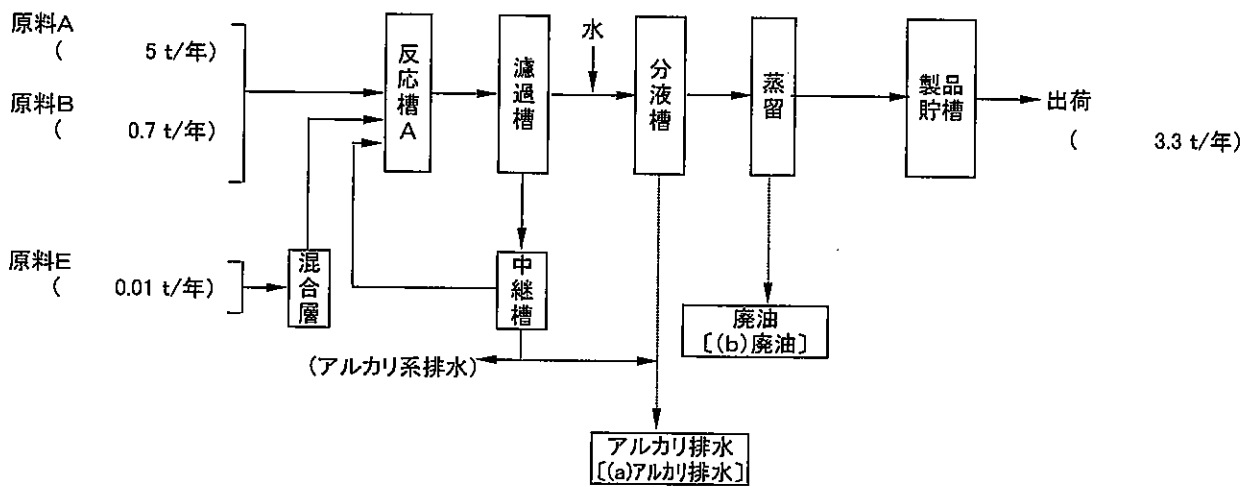


図1 染顔料中間体B製造フローシート[No1]

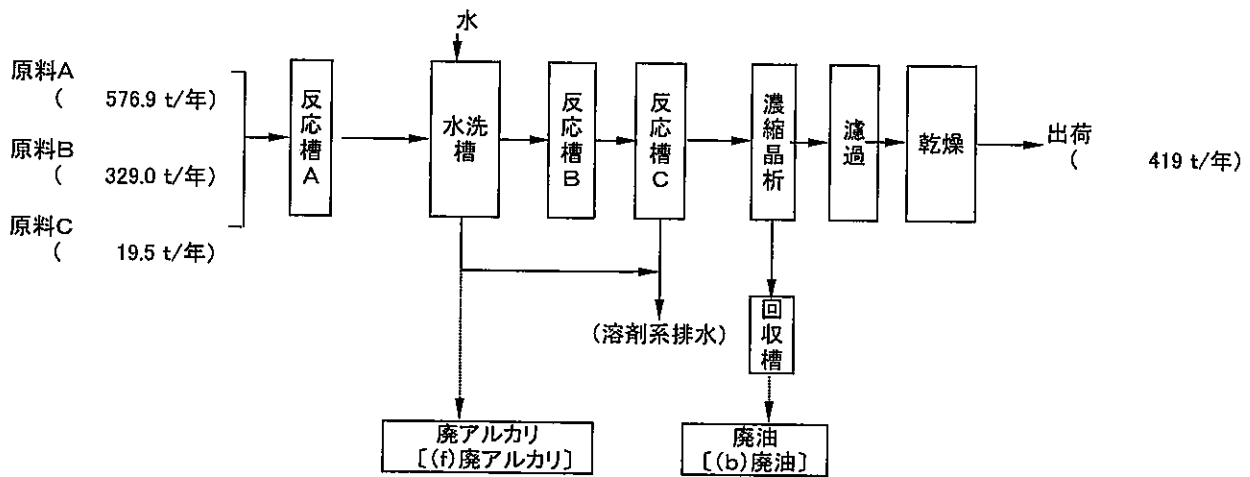


図2 樹脂原料中間体C製造フローシート[No2]

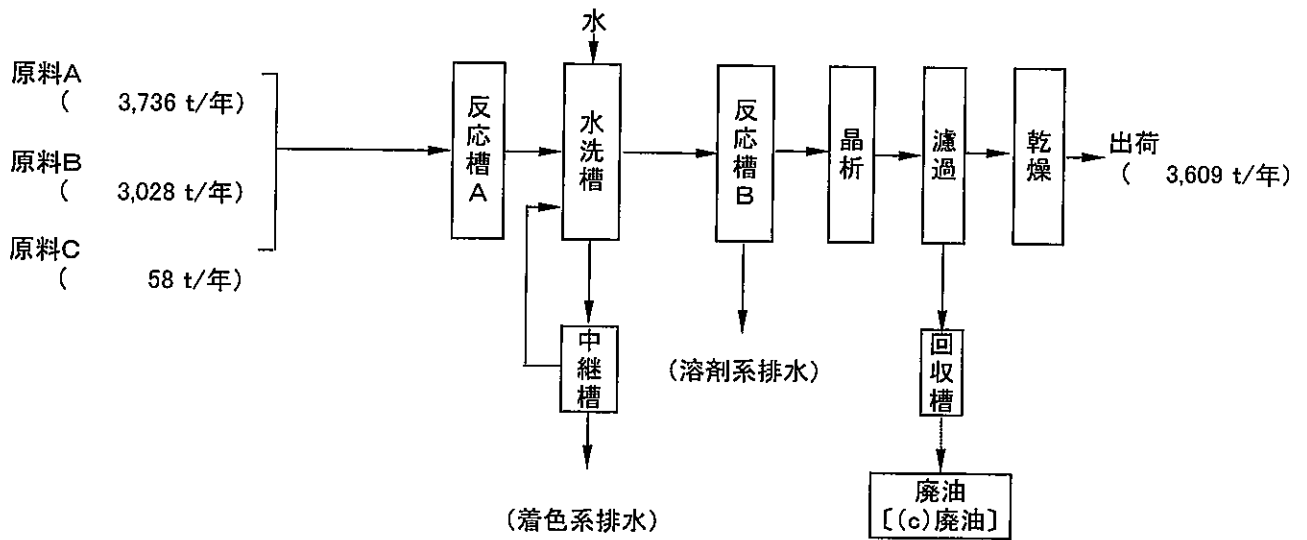


図3 樹脂原料中間体D製造フローシート[No3]

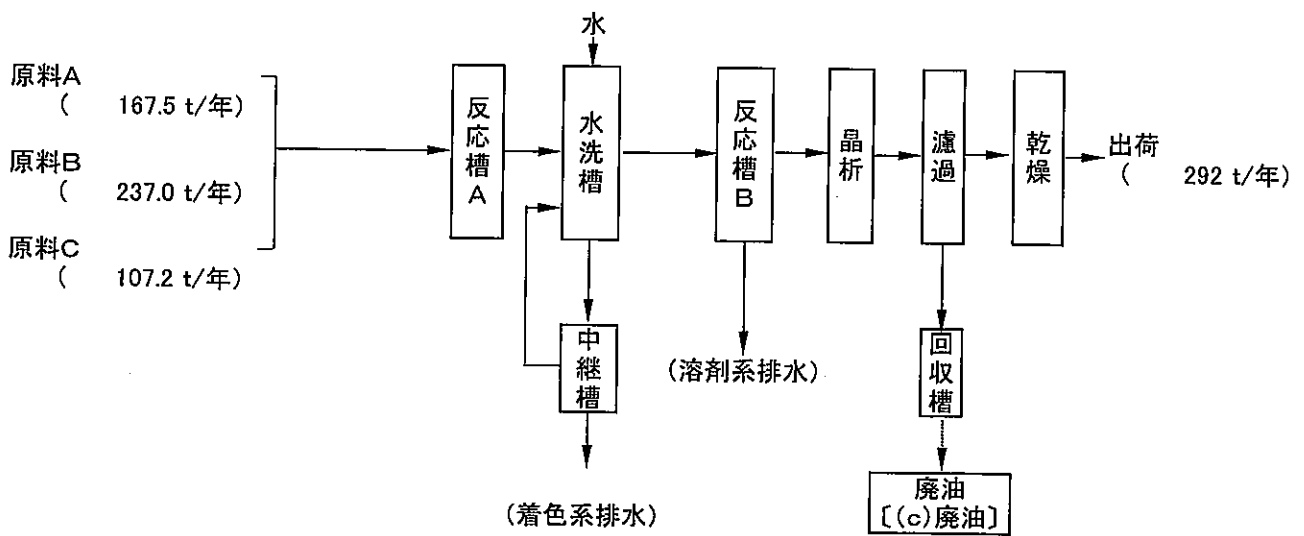


図4 樹脂原料中間体E製造フローシート[No4]

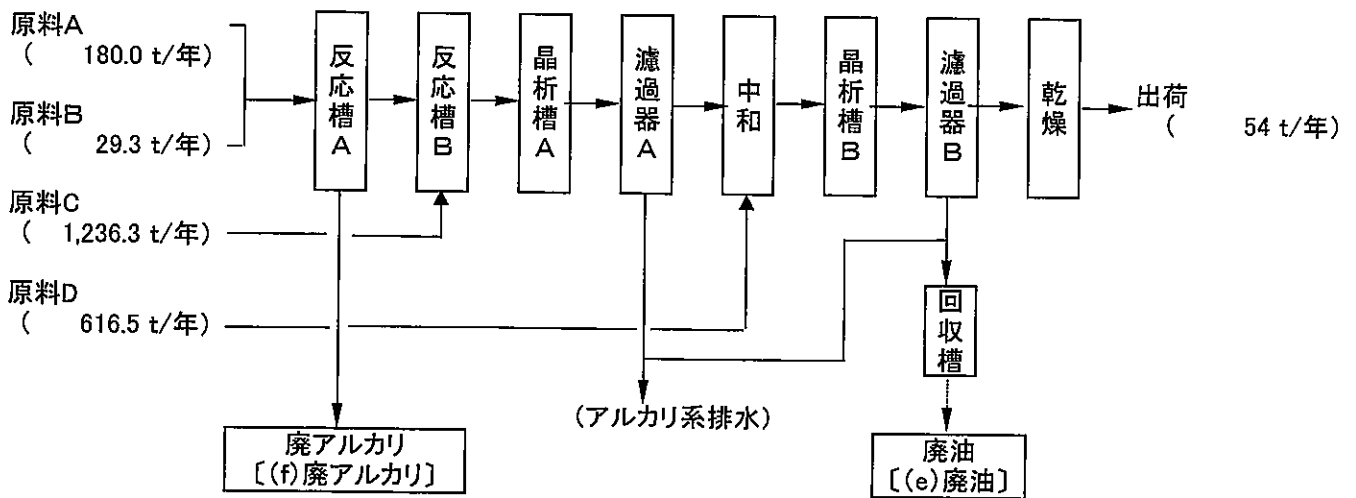


図5 樹脂原料中間体F製造フローシート[No5]

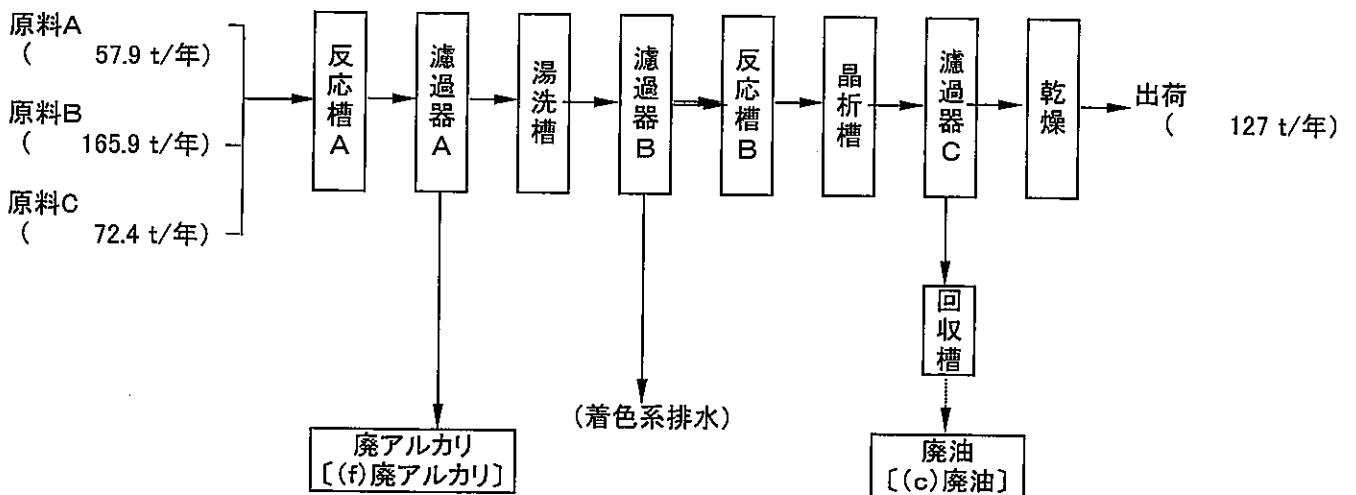


図6 樹脂原料中間体G製造フローシート[No6]

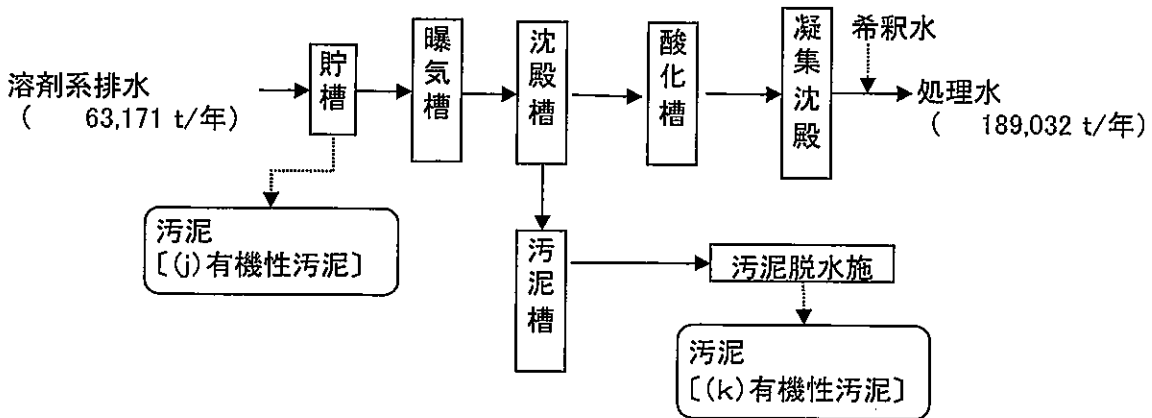
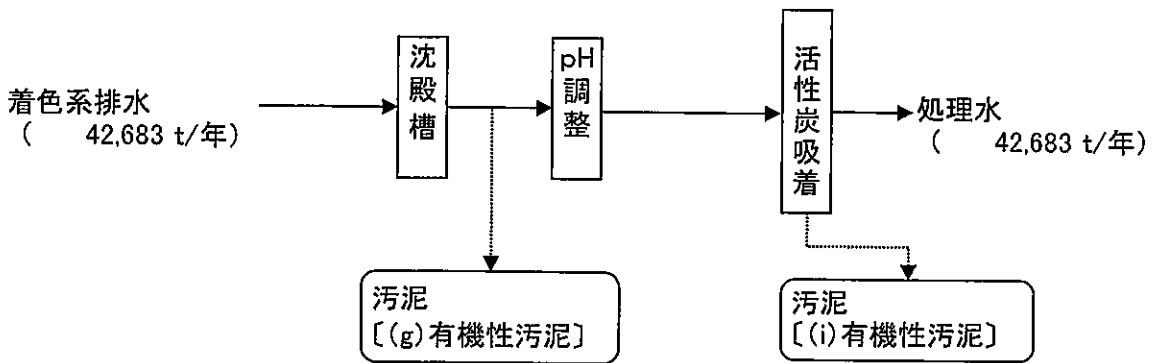
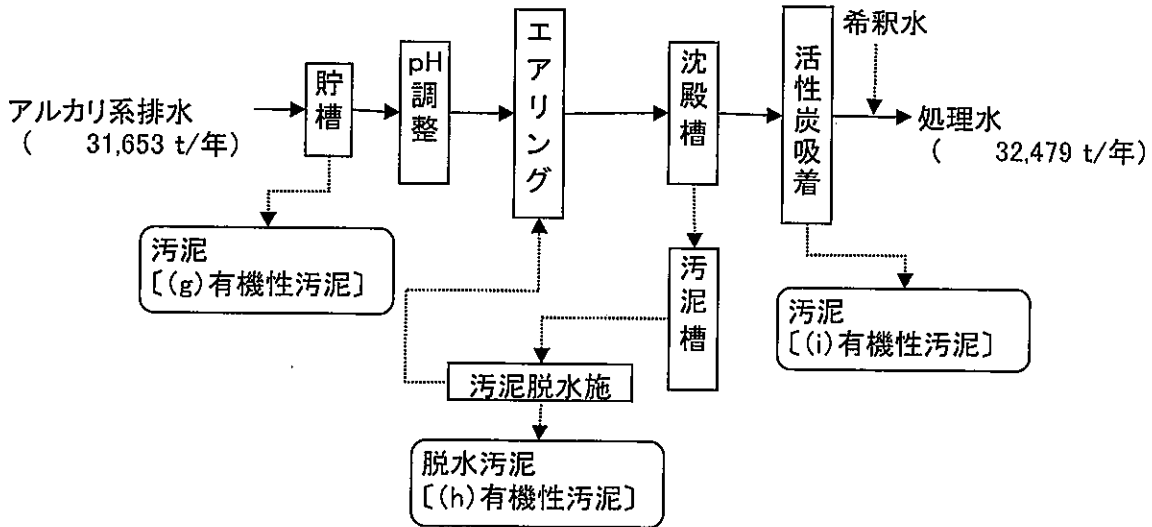
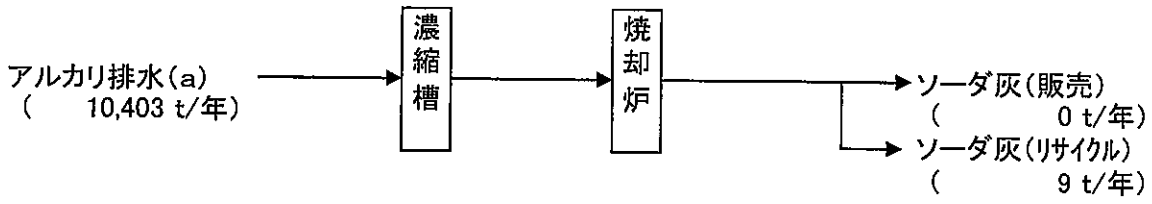
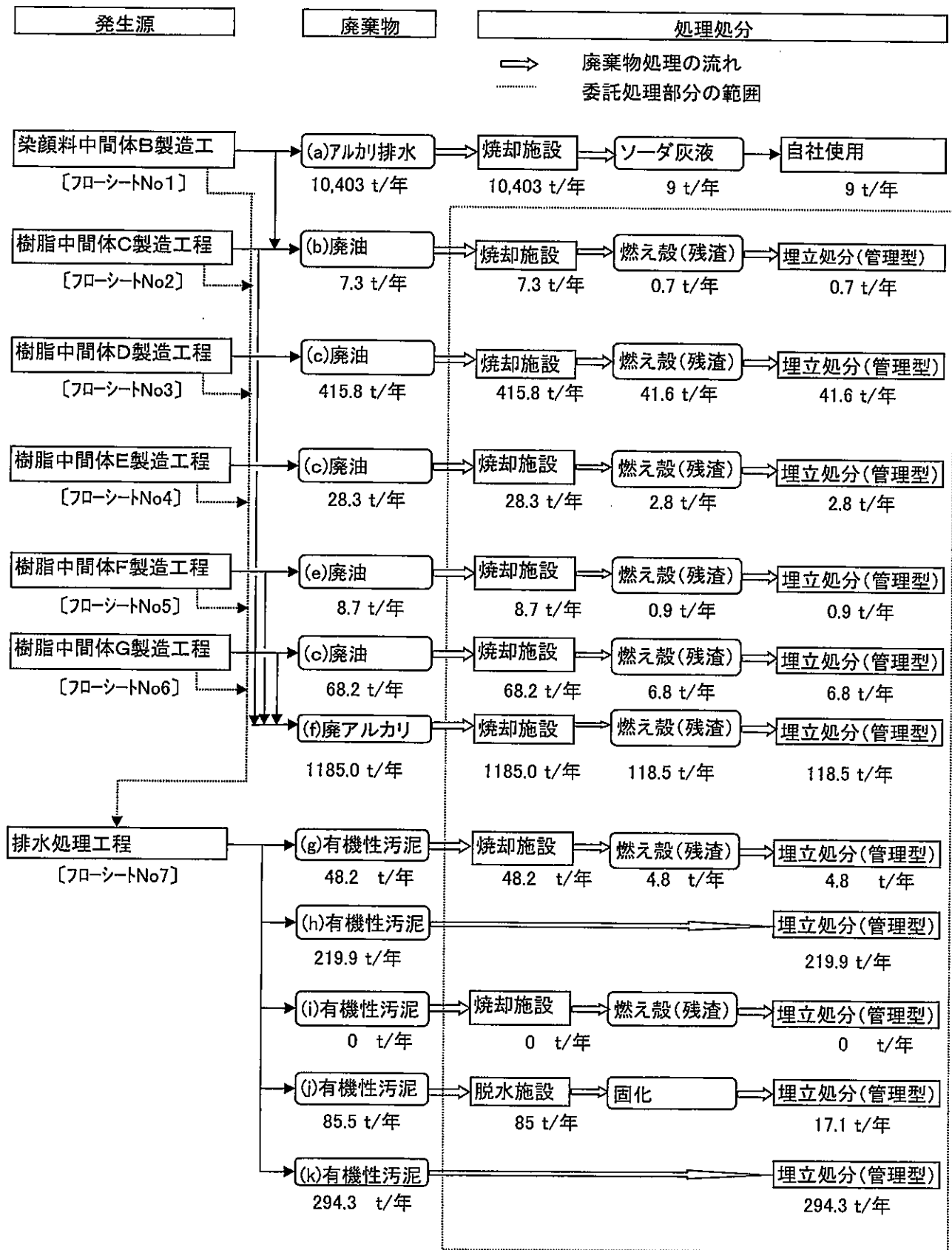


図7 排水処理フローシート[No7]



点線内委託業者

図8 廃棄物処理フローシート(現状)特管除く